

## 情報名: シルバーM・ベージュM スポット補修塗装方法

最近、ミラノ2Kメタリック塗色のシルバーM・ベージュMをスポット補修塗装した時に、ボカシ部が黒ずむという問題が発生しています。

ドアの真ん中・トランクの真ん中を小さくスポット補修塗装する場合、いろいろな方法がありますが下記の方法で補修するののも一つの方法です。ご参考ください。

No	工 程	作 業 内 容
1	捨 て 吹 き	・塗装調合比 ミラノ2K / リアクター = 100 / 70~130-----A
		・ガン設定条件 パック530-8使用
		・塗装方法 *下地を中心に、ハジキを確認しながら薄く1回塗装する。
2	色 決 め	・塗装調合比 ミラノ2K / リアクター = 100 / 70~130-----A
		・ガン設定条件 パック530-8使用
		・塗装方法 *ダメージの中心部から外に向けて下地が隠蔽するまで2~3回塗る。 *同じ場所にボカシ部を持っていくと、ボカシ際のザラツキ・黒ずみが激しくなるので、徐々に広げながら塗り重ねてください。 *ムラ消しは、色決め塗膜が指触乾燥後行ってください。
3	ムラ消し1	・塗装調合比 ①・②の調合塗料 A / 1ランク遅いリアクター = 100 / 50-----B
		・ガン設定条件 パック530-8使用
		・塗装方法 *全体を隠蔽する様な感じでダメージの中心部から外に向けて1~2回塗り広げる *この時点で黒ずみの8割以上を消しておく必要があります。
4	ムラ消し2	・塗装調合比 ③の調合塗料 B / 1ランク遅いリアクター(③と同じ) = 100 / 50-----C
		・ガン設定条件 パック530-8使用
		・塗装方法 *メタリックのボカシ部を中心に全体が同じ色になるようムラ消しを行う。 特に、ムラ消しを行うことでボカシ際が目立たなくなりますので、丁寧に行ってください。 *小面積でボカシ塗装する場合のポイントは、調色の正確さです。調色性が悪くなる程ボカシ部を広くする必要があります。

注)メタシロ・パールベースコンク使用時は、同量のミキシングクリヤーを添加すると塗装し易くなります。